

支部研修会アンケート結果

「体に合わせて自分や家族ができるストレッチ」
講師:高松医療センター 理学療法士 中村収先生
H1. 11. 17 (日) 開催

感想

○実技、体験が分かりやすかった。

- ・患者さんに紹介したい。
- ・これから生かしていきたい。
- ・自分も気持ちよくなった。みんなができるといいなと思った。
- ・腕の向きなど、留意点がわかり納得した。
- ・手先、足先まで、細部の説明があり、新しく理解が得られた。
- ・関節の動かし方など知れてよかった。本人に痛みを確認しながら実践したい。
- ・痛みを留意しながらストレッチしていくなど、利用者のペースに合わせて行いたい。また、自身の健康管理の一環としても行っていきたい。
- ・誰にでもできるストレッチ方法で、いつからでも始められ、ハードルが下がった。
- ・個々の疼痛に応じて、ちょうどよいところを探していく必要があると思った。

○知りたかったこと等

- ・ALS特有のリハビリについて
- ・患者さんが「自分でできる」ストレッチ方法
- ・椅子への移動介助について
- ・下肢のリハビリについて
- ・より具体的な実技指導があればよかった。
- ・感覚がわかるため、今度は自分自身にストレッチをしてほしい。

開催してほしい研修会等

< 内容 >

- ・ALSについて詳しく、全介助や重度介助の方への起居・起立・移動動作のコツなども
- ・介護について
- ・介助の方法や声のかけ方（ALSなど難病で、比較的体介助が重要）
- ・災害対策（停電等）
- ・口腔ケア（口腔環境を整える、長く食事ができる）
- ・パーキンソンなど難病の心のケア
- ・認知症

< 方法 >

- ・数回続けて実技指導があってもよい。

香川県支部への意見・要望等

- ・これからも、茶話会、研修会などに参加したい。
- ・茶話会での感想、意見などが参考になり心強い。
- ・いろんな研修会をもっと増やしてほしい。
- ・次回も参加したい